

施設カルテ

【平成26年度】

① 施設の基本情報		施設番号	S01600	住所(所在地)	松阪市小野江町383番地1					
		施設名称	松浦武四郎記念館(松浦武四郎記念館・小野江コミュニティセンター(三雲))							
		根拠条例	松阪市松浦武四郎記念館(小野江コミュニティセンター)条例	設置年度	平成5年度					
		担当部署	教育委員会事務局 文化課	財産区分	12 公共用財産					
		設置目的	松浦武四郎に関する日本で唯一の博物館、および地域の公民館機能を有する複合施設として、文化の向上に寄与するために設置							
② 建物の概要	設置形態	複合		用途地域等	市街化調整区域		駐車場(収容台数)	62台		
	土地	敷地面積	3,385㎡	所有者	市		借地期間・借地料	—		
	主たる建物	建物名称	松浦武四郎記念館・小野江コミュニティセンター(三雲)		構造・階数	鉄筋コンクリート・地上1階・地下0階				
		用途	資料館		建築年月日	平成6年3月31日		建物取得費	338,440,000円	
		延床面積	850.00㎡		所有者	市		耐震基準	新耐震基準	
		耐震診断(実施年月)	不要		耐震補強(実施年月)	不要				
	万歴大 円・規 模 計 画 改 修 等 の 履 行	実施年度	対象建物		改修内容		費用(税込)			
		平成30年度	資料館(博物館エリア)		展示室等空調設備改修		14,040,000円			
		平成31年度	資料館(博物館エリア)		収蔵庫空調設備改修		12,914,000円			
		平成32年度	資料館(博物館エリア)		展示室照明改修		4,005,000円			
	リスク・高機能化対応度	アスベスト不使用、バリアフリー対応								
	管理・運営上の問題点	①公民館の音が出る講座は記念館の有料見学者から苦情が出る、②夜間の会議で文化財に被害を及ぼす害虫の侵入が増加、夜間利用を断ることで地域住民の不満が募っている、③事務室に住民協議会の事務局が置かれ、地域住民が自由に出入りし、市政や個人情報管理の上で問題がある。								
	廃止、統合、転用等における法律上の制約又は特殊な経過による配慮すべき事項	地域住民より、記念館から公民館を分離・新設する要望書が市長に手渡され、市議会でもこの問題への対応がこれまでに3度取り上げられてきた。公民館を所管するいきがい学習課は地域住民と話し合う、あり方検討委員会を開いており、実施計画において平成32年度に公民館の新設が計画されている。								
③ 管理・運営の概要および経費	利用時間	AM9:30~PM4:30		休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日(休日の場合を除く)		運営形態	直営		
	委託期間(指定管理の場合)	自	年 月 日			至	年 月 日			
	管理者・運営者名	松阪市		業務内容	博物館法で定められた博物館として、適切に施設を管理するとともに、松浦武四郎に関する資料の収集・保存管理、調査・研究、展示・公開、教育普及に関わる博物館活動を行う。					
	正規職員	1.00人	労務員	0.00人	再任用職員	0.00人	非常勤職員	2.00人	合計	3.00人
	施設の維持管理に係る経費					施設の運営・事業に係る経費				
	維持管理経費					運営・事業等経費				
	光熱水費					指定管理委託料				
	保守点検委託料					その他の経費				
	賃借料					②小計				
	修繕費					補助金等収入				
その他の経費					使用料等収入					
人件費					その他収入					
職員等					③年間収入合計					
非常勤職員					市民一人あたりのコスト					
①小計					1,225,766					
④合計(①+②)-③					99.02円					
④ 施設の状態	利用内容	単位	実績数(過去3力年)			H26実績(詳細)				
			H24	H25	H26	使用可能数	稼働率(%)			
	博物館入館者数	人	10,263	10,646	9,323					
	見学団体数	件	83	97	91					
	講座・講演会参加者数	人	996	587	538					
	類似機能を有する公共施設	なし		近隣にある公共施設		松阪市立小野江小学校				
特記事項	非常勤職員1名は館長職で、記念館長と公民館長を兼務する。このほか、公民館主事として非常勤職員1名が勤務するが、いきがい学習課予算のため上記経費に含まなかった。また、「おのえ住民協議会」が雇用する事務員1名も同室に勤務している状況である。									